



2020年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2019年8月9日

上場会社名 JFEホールディングス株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 5411 URL <https://www.jfe-holdings.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 柿木 厚司
 問合せ先責任者（役職名） IR部広報室長（氏名） 俵 英嗣（TEL）03-3597-3842
 四半期報告書提出予定日 2019年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満切捨て）

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		事業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期 第1四半期	927,409	△0.1	30,781	△63.1	27,514	△65.7	20,702	△64.3	19,740	△65.2	13,765	△71.1
2019年3月期 第1四半期	927,875	—	83,346	—	80,138	—	58,022	—	56,790	—	47,604	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	34.28	34.27
2019年3月期第1四半期	98.51	98.51

（注）事業利益 : 税引前利益から金融損益および金額に重要性のある一過性の項目を除いた利益

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	4,817,752	1,990,811	1,914,477	39.7
2019年3月期	4,709,201	1,991,759	1,926,337	40.9

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	45.00	—	50.00	95.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	20.00	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2020年3月期の期末および合計の配当金額は未定であります。

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上収益		事業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,870,000	—	55,000	—	50,000	—	35,000	—	60.78
通期	3,960,000	2.2	140,000	△39.7	125,000	△40.3	90,000	△45.0	156.29

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① I F R Sにより要求される会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	614,438,399株	2019年3月期	614,438,399株
2020年3月期1Q	38,596,798株	2019年3月期	38,590,471株
2020年3月期1Q	575,844,389株	2019年3月期1Q	576,515,055株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当社の連結業績は、2019年3月期の期末決算より従来の日本基準に替えて国際財務報告基準(以下、I F R S)を適用しております。そのため、前四半期連結累計期間の数値につきましてもI F R Sに準拠して開示しております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
3. 決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載することとしております。

○添付資料の目次

1. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	2
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	4
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	6
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計方針の変更)	10
2. 補足資料	12

1. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2019年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	82,288	89,632
営業債権及びその他の債権	754,679	673,938
契約資産	124,039	140,543
棚卸資産	917,812	935,009
未収法人所得税	19,076	29,631
その他の金融資産	4,471	7,820
その他の流動資産	86,290	106,507
流動資産合計	1,988,658	1,983,083
非流動資産		
有形固定資産	1,835,229	1,825,093
のれん	4,445	5,090
無形資産	82,567	83,829
使用権資産	—	106,042
投資不動産	59,425	59,659
持分法で会計処理されている投資	315,064	319,311
退職給付に係る資産	16,380	15,754
繰延税金資産	36,609	31,360
その他の金融資産	360,133	373,680
その他の非流動資産	10,686	14,847
非流動資産合計	2,720,543	2,834,669
資産合計	4,709,201	4,817,752

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2019年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	584,939	541,390
社債、借入金及びリース負債	329,400	417,038
契約負債	59,060	72,094
未払法人所得税等	16,399	5,870
引当金	14,336	12,571
その他の金融負債	99,097	105,166
その他の流動負債	222,705	182,842
流動負債合計	1,325,938	1,336,973
非流動負債		
社債、借入金及びリース負債	1,194,478	1,290,944
退職給付に係る負債	133,999	135,355
引当金	30,438	29,819
繰延税金負債	3,550	3,607
その他の金融負債	17,140	18,699
その他の非流動負債	11,895	11,542
非流動負債合計	1,391,503	1,489,968
負債合計	2,717,442	2,826,941
資本		
資本金	147,143	147,143
資本剰余金	646,793	652,741
利益剰余金	1,241,420	1,230,527
自己株式	△180,670	△180,680
その他の資本の構成要素	71,650	64,746
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,926,337	1,914,477
非支配持分	65,422	76,333
資本合計	1,991,759	1,990,811
負債及び資本合計	4,709,201	4,817,752

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上収益	927,875	927,409
売上原価	△783,869	△820,106
売上総利益	144,005	107,303
販売費及び一般管理費	△83,868	△86,519
持分法による投資利益	16,531	6,603
その他の収益	12,253	11,260
その他の費用	△5,575	△7,866
事業利益	83,346	30,781
営業利益	83,346	30,781
金融収益	338	614
金融費用	△3,545	△3,881
税引前四半期利益	80,138	27,514
法人所得税費用	△22,116	△6,811
四半期利益	58,022	20,702
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	56,790	19,740
非支配持分	1,232	961
四半期利益	58,022	20,702
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	98.51	34.28
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	98.51	34.27

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期利益	58,022	20,702
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	1,724	△579
その他の包括利益を通じて公正価値で測定するものとして指定した資本性金融商品の公正価値の純変動額	△2,302	△6,706
持分法によるその他の包括利益	576	210
純損益に振り替えられることのない項目合計	△1	△7,076
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	△3,847	528
キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分	△114	△274
持分法によるその他の包括利益	△6,453	△114
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△10,416	139
その他の包括利益合計	△10,418	△6,936
四半期包括利益	47,604	13,765
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	46,450	12,561
非支配持分	1,153	1,204
四半期包括利益	47,604	13,765

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					確定給付制度の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定するものとして指定した資本性金融商品の公正価値の純変動額
2018年4月1日残高	147,143	646,634	1,138,091	△179,070	—	113,073
四半期利益	—	—	56,790	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	1,833	△1,918
四半期包括利益	—	—	56,790	—	1,833	△1,918
自己株式の取得	—	—	—	△17	—	—
自己株式の処分	—	△0	—	0	—	—
配当金	—	—	△28,834	—	—	—
株式報酬取引	—	—	—	—	—	—
支配継続子会社に対する持分変動	—	△0	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	1,912	—	△1,833	△79
非金融資産への振替	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	△0	△26,921	△16	△1,833	△79
2018年6月30日残高	147,143	646,634	1,167,960	△179,086	—	111,075

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	在外営業活動体の外貨換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分	合計			
2018年4月1日残高	△1,805	△1,359	109,907	1,862,707	59,357	1,922,065
四半期利益	—	—	—	56,790	1,232	58,022
その他の包括利益	△9,788	△466	△10,339	△10,339	△78	△10,418
四半期包括利益	△9,788	△466	△10,339	46,450	1,153	47,604
自己株式の取得	—	—	—	△17	—	△17
自己株式の処分	—	—	—	0	—	0
配当金	—	—	—	△28,834	△1,542	△30,377
株式報酬取引	—	—	—	—	—	—
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	—	△0	0	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△1,912	—	—	—
非金融資産への振替	—	21	21	21	—	21
その他	—	—	—	—	441	441
所有者との取引額合計	—	21	△1,890	△28,829	△1,100	△29,930
2018年6月30日残高	△11,593	△1,804	97,677	1,880,328	59,410	1,939,738

当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					確定給付制度 の再測定	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定するものと して指定した 資本性金融商 品の公正価値 の純変動額
2019年4月1日残高	147,143	646,793	1,241,420	△180,670	—	90,730
会計方針の変更による累積的影響額	—	—	△1,302	—	—	—
遡及処理後期首残高	147,143	646,793	1,240,117	△180,670	—	90,730
四半期利益	—	—	19,740	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△606	△6,501
四半期包括利益	—	—	19,740	—	△606	△6,501
自己株式の取得	—	—	—	△11	—	—
自己株式の処分	—	△1	—	1	—	—
配当金	—	—	△28,831	—	—	—
株式報酬取引	—	75	—	—	—	—
支配継続子会社に対する持分変動	—	5,873	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△498	—	606	△107
非金融資産への振替	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	5,947	△29,330	△10	606	△107
2019年6月30日残高	147,143	652,741	1,230,527	△180,680	—	84,121

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	在外営業活動 体の外貨換算 差額	キャッシュ・ フロー・ヘッ ジの有効部分	合計			
2019年4月1日残高	△16,547	△2,532	71,650	1,926,337	65,422	1,991,759
会計方針の変更による累積的影響額	—	—	—	△1,302	—	△1,302
遡及処理後期首残高	△16,547	△2,532	71,650	1,925,034	65,422	1,990,456
四半期利益	—	—	—	19,740	961	20,702
その他の包括利益	83	△154	△7,178	△7,178	242	△6,936
四半期包括利益	83	△154	△7,178	12,561	1,204	13,765
自己株式の取得	—	—	—	△11	—	△11
自己株式の処分	—	—	—	0	—	0
配当金	—	—	—	△28,831	△2,099	△30,931
株式報酬取引	—	—	—	75	—	75
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	—	5,873	11,576	17,449
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	498	—	—	—
非金融資産への振替	—	△223	△223	△223	—	△223
その他	—	—	—	—	230	230
所有者との取引額合計	—	△223	275	△23,118	9,707	△13,410
2019年6月30日残高	△16,464	△2,910	64,746	1,914,477	76,333	1,990,811

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	80,138	27,514
減価償却費及び償却費	47,904	53,636
引当金の増減額(△は減少)	△1,651	△2,443
受取利息及び受取配当金	△5,299	△6,166
支払利息	3,354	3,578
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	94,200	89,310
棚卸資産の増減額(△は増加)	△31,549	△20,651
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△51,537	△40,401
その他	△28,816	△50,246
小計	106,744	54,131
利息及び配当金の受取額	7,583	8,663
利息の支払額	△3,216	△3,507
法人所得税の支払額	△39,090	△16,386
営業活動によるキャッシュ・フロー	72,020	42,900
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産、無形資産及び投資不動産の取得 による支出	△63,775	△79,916
有形固定資産、無形資産及び投資不動産の売却 による収入	85	268
投資の取得による支出	△3,093	△2,458
投資の売却による収入	4,846	516
その他	511	5,255
投資活動によるキャッシュ・フロー	△61,425	△76,335

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	12,273	1,175
商業・ペーパーの増減額 (△は減少)	8,000	5,999
長期借入れによる収入	67,434	18,307
長期借入金の返済による支出	△80,554	△2,031
社債の発行による収入	20,000	60,000
自己株式の取得による支出	△16	△11
親会社の所有者への配当金の支払額	△28,846	△28,849
その他	△3,056	△12,303
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,766	42,287
現金及び現金同等物の為替変動による影響	△245	△1,509
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,583	7,343
現金及び現金同等物の期首残高	75,117	82,288
現金及び現金同等物の四半期末残高	80,700	89,632

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の適用)

当社グループは、当第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」(2016年1月公表)(以下、IFRS第16号)を適用しております。

(i) 借手としてのリース

IFRS第16号は、借手のリースについて、ファイナンス・リースとオペレーティング・リースに分類するのではなく、単一の会計モデルを導入し、原則すべてのリースについて、原資産を使用する権利を表す使用権資産とリース料を支払う義務を表すリース負債を認識することを要求しております。ただし、短期リースおよび少額資産のリースについては、認識の免除を適用し、使用権資産およびリース負債を認識せず、リース料をリース期間にわたり定額法により費用認識しております。使用権資産とリース負債を認識した後は、使用権資産の減価償却費およびリース負債に係る金利費用を計上しております。

IFRS第16号の適用にあたっては、C5項(b)の経過措置を適用し、適用開始の累積的影響額を適用開始日(2019年4月1日)に認識する方法を採用しております。当第1四半期連結会計期間において、比較情報の修正再表示は行っておりません。

IFRS第16号の適用に際し、契約にリースが含まれているか否かの判断については、IFRS第16号C3項の実務上の便法を選択し、国際会計基準第17号「リース」(以下、IAS第17号)およびIFRIC第4号「契約にリースが含まれているか否かの判断」のもとでの判断を引き継いでおり、適用開始日以降は、IFRS第16号の規定に基づき判断しております。

(ii) 貸手としてのリース

貸手のリースについては、契約の形式ではなく取引の実質に応じてファイナンス・リース又はオペレーティング・リースに分類しております。ファイナンス・リースに基づいて保有している資産は、正味リース投資未回収額に等しい金額で債権として表示しております。

サブリースを分類する際は、中間の貸手は、ヘッドリースから生じる使用権資産を参照して分類しております。

オペレーティング・リースにおいては、対象となる資産を要約四半期連結財政状態計算書に計上しており、受取リース料はリース期間にわたり定額法により収益として認識しております。

IFRS第16号の適用により、当第1四半期連結会計期間の期首において、資産合計は104,408百万円増加、負債合計は105,711百万円増加、利益剰余金は1,302百万円減少しております。

適用開始日(2019年4月1日)現在のリース負債に適用した借手の追加借入利率の加重平均は0.6%であります。

IAS第17号を適用して開示した前連結会計年度末現在における解約不能のオペレーティング・リース契約に基づく将来の最低支払リース料総額と、適用開始日において要約四半期連結財政状態計算書に認識したリース負債の額との間の調整は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

前連結会計年度末(2019年3月31日)現在における解約不能のオペレーティング・リース契約に基づく将来の最低支払リース料総額(追加借入利率で割引後)	32,974
前連結会計年度末現在で認識したファイナンス・リース債務	51,375
適用開始日現在で認識した解約不能でないオペレーティング・リース契約等	72,738
適用開始日現在の要約四半期連結財政状態計算書に認識したリース負債の額	157,087

IFRS第16号の適用に際し、以下の実務上の便法を使用しております。

- ・特性が合理的に類似したリースのポートフォリオに単一の割引率を採用

- ・当初直接コストを適用開始日現在の使用权資産の測定から除外
- ・延長又は解約オプションが含まれている契約について、リース期間を算定する際などに、事後的判断を使用

なお、I F R S 第16号の適用に伴い、前連結会計年度の連結財政状態計算書において表示していた「社債、借入金及びリース債務」は、「社債、借入金及びリース負債」に変更しております。

2. 補足資料

①連結業績(2019年度 第1四半期実績および業績見通し)

	2018年度			2019年度			増減			(単位:億円) 2019年度 前回見通し (5月14日) 年間	
	(注3)										
	第1四半期	上期	年間	第1四半期	上期	年間	第1四半期	上期	年間		
鉄鋼事業	6,930	14,025	28,306	6,666	14,000	29,000	△ 264	△ 25	694		
エンジニアリング事業	928	2,021	4,858	1,132	2,300	5,200	204	279	342		
商社事業	2,872	5,706	11,258	2,866	5,530	12,000	△ 6	△ 176	742		
調整額	△ 1,453	△ 2,829	△ 5,686	△ 1,392	△ 3,130	△ 6,600	61	△ 301	△ 914		
売上収益	9,278	18,923	38,736	9,274	18,700	39,600	△ 4	△ 223	864		
事業利益(注1)	A	833	1,546	307	550	1,400	△ 526	△ 996	△ 920	1,800	
金融損益	B	△ 32	△ 62	△ 125	△ 32	△ 50	△ 150	0	12	△ 25	
セグメント利益											
鉄鋼事業		641	1,173	1,613	145	260	700	△ 496	△ 913	△ 913	1,050
エンジニアリング事業		20	77	201	49	90	230	29	13	29	230
商社事業		102	193	357	79	150	360	△ 23	△ 43	3	360
調整額		37	39	23	0	0	△ 40	△ 37	△ 39	△ 63	10
合計	A+B	801	1,484	2,195	275	500	1,250	△ 526	△ 984	△ 945	1,650
個別開示項目(注2)		-	-	△ 102	-	-	-	0	0	102	
税引前利益		801	1,484	2,093	275	500	1,250	△ 526	△ 984	△ 843	
税金費用・ 非支配持分帰属当期利益		△ 233	△ 396	△ 458	△ 77	△ 150	△ 350	156	246	108	
親会社の所有者に帰属する 当期利益		567	1,088	1,635	197	350	900	△ 370	△ 738	△ 735	

(注1) 事業利益 : 税引前利益から金融損益および個別開示項目を除いた利益。当社連結業績の代表的指標。

(注2) 個別開示項目 : 金額に重要性のある一過性の性格を持つ項目

(注3) 当社は2018年度の期末決算よりIFRSを適用しております。そのため、2018年度第1四半期および2018年度上期の数値につきましてもIFRSに準拠して開示しておりますが、今後の四半期レビューの結果により変更する可能性があります。

②連結財務指標

	2018年度	2019年度上期	増減
ROS	6.0%	2.9%	△3.1%
ROA	5.0%	2.3%	△2.7%
ROE	8.6%	3.6%	△5.0%
EBITDA	4,282億円	1,660億円	-
有利子負債残高	15,238億円	17,900億円	2,662億円(※2)
Debt/EBITDA倍率	3.6倍	5.4倍	-
親会社の所有者 に帰属する持分	19,263億円	19,300億円	37億円
D/Eレシオ	68.2%	81.0%	12.8%

(注) ROS : 事業利益/売上収益

ROA : 事業利益/資産合計、上期ROA: 事業利益×2/資産合計

ROE : 親会社の所有者に帰属する当期利益/親会社の所有者に帰属する持分、

上期ROE : 親会社の所有者に帰属する当期利益×2/親会社の所有者に帰属する持分

EBITDA : 事業利益+減価償却費及び償却費

Debt/EBITDA倍率 : 有利子負債残高/EBITDA、上期Debt/EBITDA倍率 : 有利子負債残高/(EBITDA×2)

D/Eレシオ: 有利子負債残高/親会社の所有者に帰属する持分

但し、格付け評価上の資本性を併せ持つ負債(※1)について、格付機関の評価により、資本に算入。

※1 資本性を併せ持つ負債(劣後特約付ローン)

借入実行日	借入金額	資本性評価	資本算入額
	(億円)	(%)	(億円)
2016年6月30日	2,000	25	500
2018年3月19日	3,000	25	750

※2 IFRS第16号「リース」の適用影響

当連結会計年度期首増加額	(億円)
リース負債	1,057

③ 粗鋼生産量 (JFEスチール)

(単位: 万 t)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2018年度 (単独)	710	694	1,404	639	588	1,227	2,631
(連結)	751	733	1,484	679	625	1,304	2,788
2019年度 (単独)	700	700程度	1,400程度			1,400程度	2,800程度
(連結)	736	730程度	1,470程度				

④ 鋼材出荷量 (JFEスチール、単独ベース)

(単位: 万 t)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2018年度	613	593	1,206	624	548	1,172	2,378
2019年度	585	640程度	1,220程度				

⑤ 鋼材輸出比率 (JFEスチール、単独・金額ベース)

(単位: %)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2018年度	42.4	44.2	43.3	43.5	36.0	40.1	41.7
2019年度	39.9	42程度	41程度				

⑥ 為替レート

(単位: 円/^F/_¥)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2018年度	108.1	110.9	109.5	113.4	110.3	111.9	110.7
2019年度	110.7	108程度	109程度			108程度	

⑦ 鋼材平均価格 (JFEスチール、単独ベース)

(単位: 千円/t)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2018年度	79.3	81.9	80.6	82.9	82.0	82.5	81.5
2019年度	80.4	80程度	80程度				

⑧ エンジニアリング事業の受注状況 (セグメント間の取引を含む、IFRS)

(単位: 億円)

分野	2018年度 上期実績	2019年度 上期見通し	増減	2019年度 年間見通し
環境	1,250	900	△ 350	1,900
エネルギー	690	500	△ 190	1,100
社会インフラ他	777	400	△ 377	1,500
合計	2,718	1,800	△ 918	4,500

⑨ セグメント利益の増減内容（IFRS）

a. 2019年度第1四半期実績、対2018年度第1四半期実績比較

鉄鋼事業	
コスト	+ 60
数量・構成	△ 60
販価・原料	△ 150
棚卸資産評価差等	△ 170
<u>その他</u>	<u>△ 176</u>
鉄鋼事業 計	△ 496
エンジニアリング事業、商社事業、調整額	△ 30

b. 2019年度通期見通し、2018年度実績比較

鉄鋼事業		
コスト	+ 600	コスト削減+380、18年度一過性影響なし+220
数量・構成	+ 300	
販価・原料	△ 930	
棚卸資産評価差等	△ 320	
資材単価等	△ 150	資材、物流、外注単価上昇 等
<u>その他</u>	<u>△ 413</u>	基盤整備推進に伴う償却費増、Gr会社 等
鉄鋼事業 計	△ 913	
エンジニアリング事業、商社事業、調整額	△ 31	

c. 2019年度通期見通し、対前回見通し比較

鉄鋼事業		
数量・構成	△ 200	
販価・原料	△ 180	鉄鉱石市況の高騰、海外市況の低迷
棚卸資産評価差等	+ 80	
<u>その他</u>	<u>△ 50</u>	
鉄鋼事業 計	△ 350	
エンジニアリング事業、商社事業、調整額	△ 50	

以 上